

# 感染症健康危機管理情報ネットワークシステム (K-net)

交流実績都市：アジア感染症対策プロジェクト参加都市（11 都市、海外情報共有部分のみ）

**目的：関係機関における感染症情報を共有化し、感染拡大の防止を図る**

診断の遅れによる患者の重症化や初動対応の不備による感染拡大を防止

**概要：感染症に関わる情報の共有化と早期把握の基盤を整備**

【感染症法に基づく国の予防及び医療の体制を前提として以下の取組みを実施】

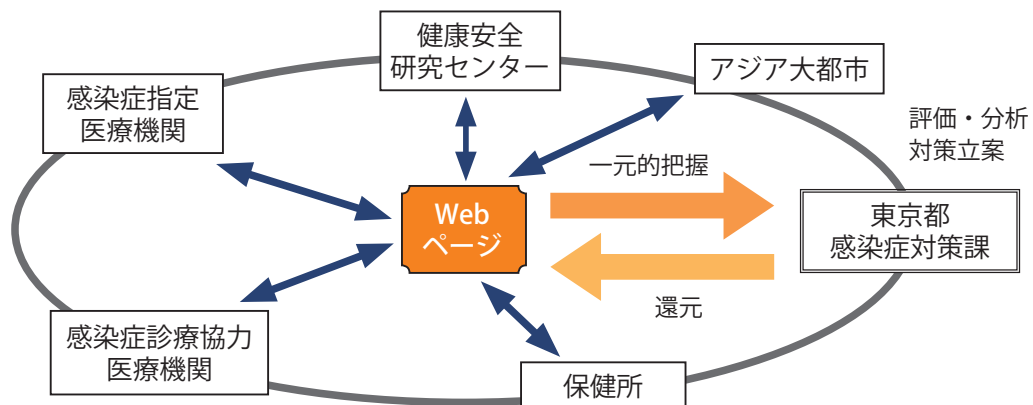
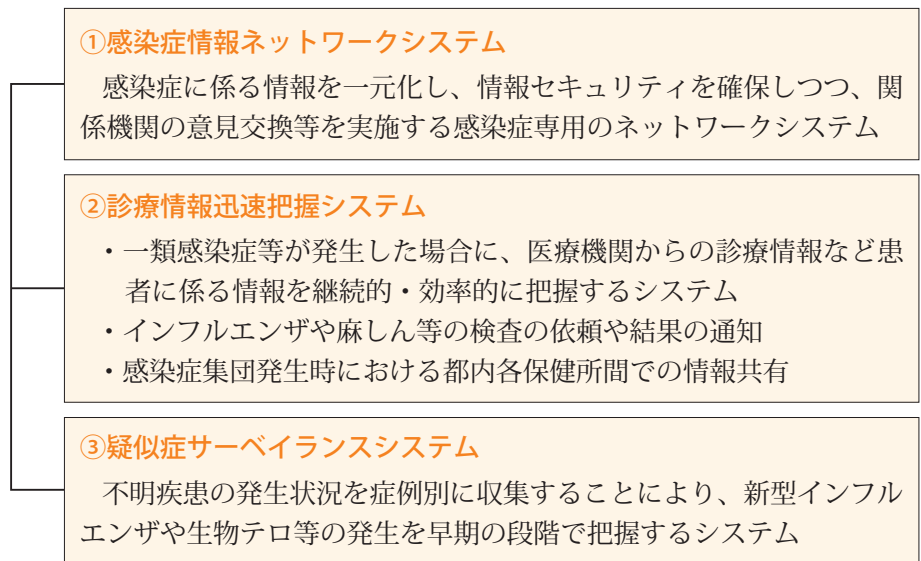
○都、保健所、感染症指定医療機関、感染症診療協力医療機関、アジア大都市等を結ぶ情報ネットワークを構築し、情報の一元的な提供、意見交換、診療情報の効率的な把握など、感染症に関わる情報の共有化を図る。

- ・診断の迅速化による適切な医療の提供
- ・迅速な初動対応による感染拡大の防止

○疑似症サーベイランスを実施し、新感染症等の早期把握の基盤を整備する。

- ・新感染症の早期把握による感染拡大防

**詳細：情報セキュリティを確保しつつ、関係機関の間で迅速に情報を共有**



## 職業訓練施設の設置・運営技術

交流実績都市：ジャカルタ特別市、北京市、ハノイ市などアジア諸都市

### 目的：知識・技能習得施設の建設と、その運営

就職や就業に向けた知識・技能の習得を着実にを行うため、必要となる設備の設置、仕様にあった施設を建設し整備する。更に、施設を運営し、社会が必要としている人材を送り出す。

### 概要：ハードからソフトまであらゆる知識・技能をカバーする施設の建設・運営

東京都が設置・運営する職業能力開発センターは、13施設に及ぶ。取り扱う職業分野は機械や建築、電気などのハード分野のほか、印刷・デザインやOA事務、アパレルなどのソフト分野まで、約130科目あり、様々な職業訓練ニーズに幅広く対応している。

職業訓練施設の建設にあたっては、設置する科目毎に施設の規模や設備が大きく異なるため、科目ごとに使用する教室・実習室の面積、電気・給排水・空調設備などを個別設計する必要がある。また、運営するにあたり、指導者の確保、教科書の選定、教材の作成など、科目ごとに教えるノウハウが必要となる。

都は、これまで数多くの施設を建設・運営してきているため豊富な実績を有している。



城東職業能力開発センター

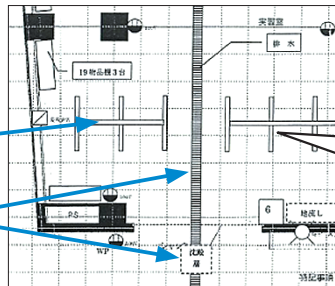
### 詳細：職業訓練施設の建設、運営の実例

#### (1) 施設の設計・建設

科目毎に、教室や実習室の面積・仕様を決定し、必要な設備（電気、給排水、空調）を選定。

住宅内外装仕上科における  
実習室設計の事例

- ・内装、外装を実習するためのコンクリートパネルを設置
- ・円滑な清掃と環境配慮のため、実習室に排水溝と沈殿槽を設置



コンクリートパネルを用いたタイル施工実習

#### (2) 施設の運営、生徒指導

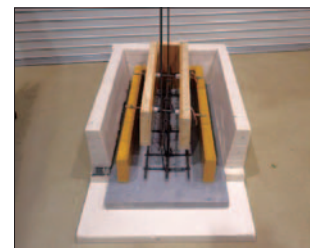
科目毎は勿論のこと、受講者（若年者から高齢者、障害者）に対応した訓練基準（指導内容、必要な設備・機器・工具）、カリキュラムを作成し、実践に近く分かり易い教材を開発し、即戦力となる人材を育成する。



機械加工科 実習風景



建築CAD科 実習風景  
(障害者向け実習)



開発した建築実習教材  
(建物の基礎・型枠・配筋を一体的かつ透過的に学習可能)

## ブランド豚「トウキョウ X」の開発

### 目的：増加する外国産輸入豚肉と差別化できる美味しい東京オリジナル豚肉の開発

食味で差別化できる「豚肉」を開発して、東京の養豚を活性化し、東京都民に食生活を豊かにする食材を提供。従来の肉量重視から肉質重視の育種改良を行った。

名前は、交雑種の X（クロス）と未知の可能性 X（エックス）を秘めた東京生まれの豚という意味。

### 概要：3種類の豚を交雑し、独特の肉質の豚を開発

東京都が、1990年4月から1997年3月まで7年を費やし、次の3種類を相互に交雑して雑種第一代集団を作成し、この集団をもとに5世代選抜を繰り返すことにより、筋肉内の脂肪交雑を高めた独特の肉質を持つ合成系統豚を開発

#### ※合成系統豚

複数の豚の純粋種の雑種を「親」にして交配を続け、新たな系統になった豚



①北京黒豚  
(中華人民共和国)

②デュロック  
(アメリカ)

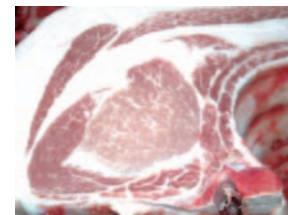
③バークシャー (英国)  
筋線維が細かく肉質に  
優れ、味が良好

トウキョウ X

#### 詳細：

##### (1) 外観と肉質

- ①体重は 110 ～ 120kg (出荷時平均)
- ②毛色は黒色、茶色、黒と茶のブチなど
- ③肉色は淡いピンク色、脂肪が霜降り状に入り、外観が美しい。
- ④肉質は柔らかくジューシー、脂肪は良質で融点が低いため口溶けがよく、食味に優れる。



霜降りの入ったロース

##### (2) 「東京 SaBAQ」

東京都農林水産振興財団で親系統を維持管理し、その子供を繁殖用や肥育用として生産者に配布「東京 SaBAQ」という独自の生産理念を掲げ、安全・安心な豚肉を生産

#### 【参考】「東京 SaBAQ」とは

- Safety： 豚の健康を良好に保ち感染を防ぎ、抗生物質を含まない指定飼料を給与
- Biotics： 指定飼料はポストハーベストフリー（収穫後に農薬を使用しない、遺伝子組換えを行っていないトウモロコシや大豆<sup>かす</sup>）
- Animal welfare： 動物本来の生理機能に沿って健康に飼育
- Quality： 改良した高品質な豚肉



## キュウリの養液栽培システム

### 目的：キュウリを低コストで安定的に供給

都民に人気の高いキュウリの生産性を高め、安定的に供給できる栽培方法のひとつとして養液栽培の技術を開発した。東京で普及が拡大しているハウス栽培において、さらに生産性を高めていくためには、養液栽培の導入が効果的であり、農家の経営規模が比較的小さい実情を踏まえ、簡易で低コスト、自家施工ができ、だれにでも実用可能な技術を目指した。

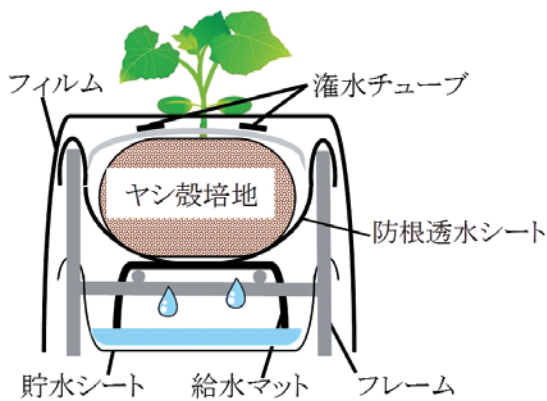
### 概要：養液栽培システムのメリット

- ・市販の資材を利用して生産者自身で設置でき低コスト
- ・他の作物への汎用性がありトマトなどの栽培も可能
- ・従来の土耕栽培と比べ収量が4割程度増加
- ・栽培管理作業がマニュアル化され省力的
- ・土壌条件の影響を受けず、安定した生産が可能



キュウリの栽培状況

### 詳細：システムの特徴



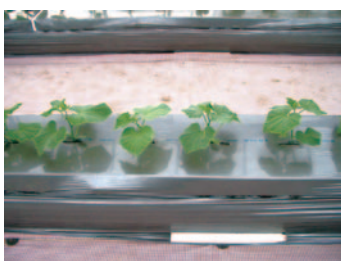
システムの構造



市販のパイプでフレームを組むことにより簡単に設置



数年間使用後は畑の改良に使えるヤシ殻培地



キュウリの苗を植え付け



簡易な給肥・給水システム



トマトの栽培も可能で汎用性が高い